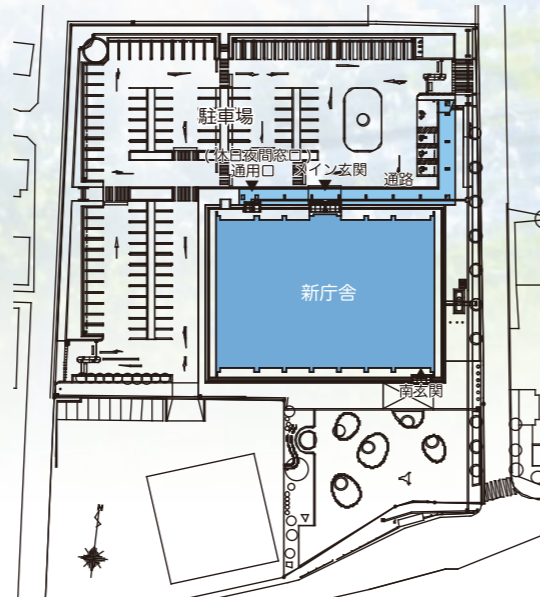
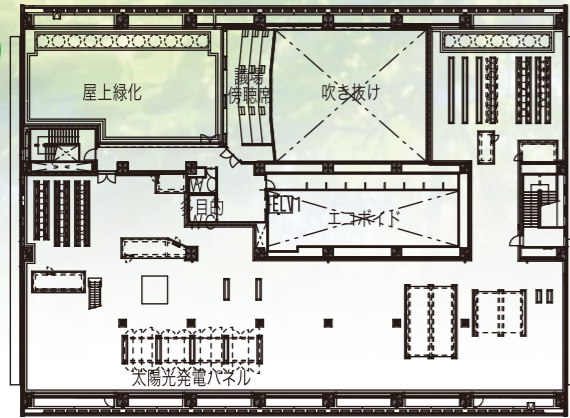
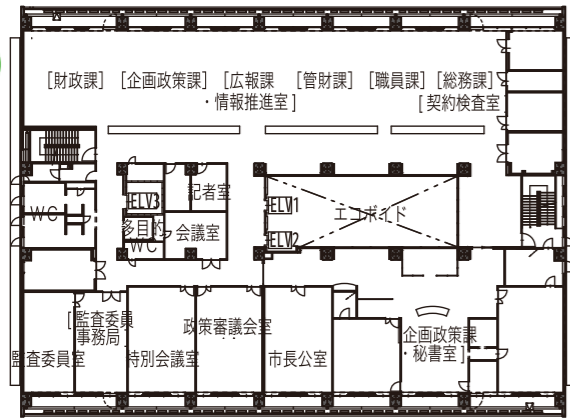


# 各階平面図・施設概要

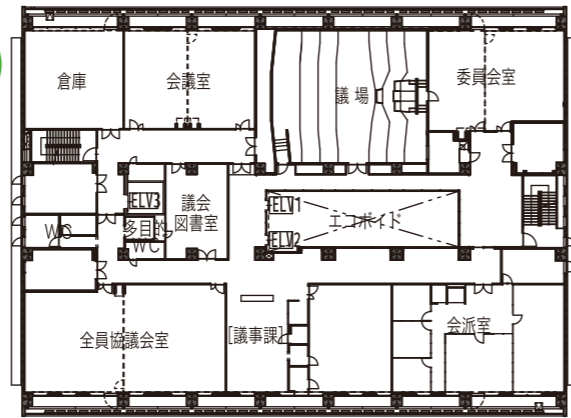
7F



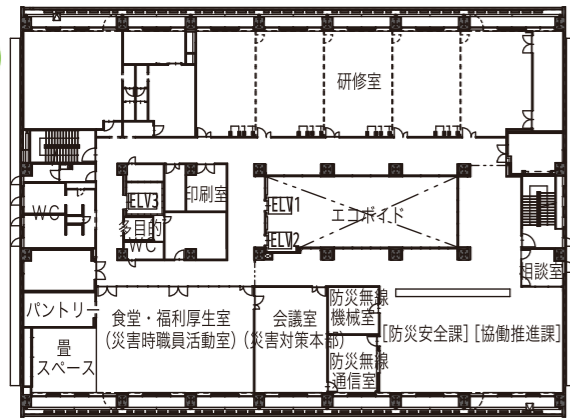
5F



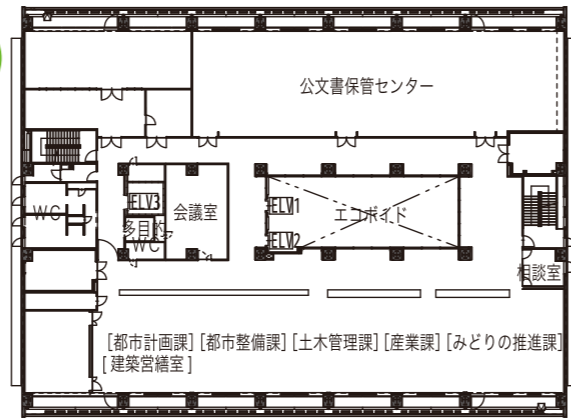
6F



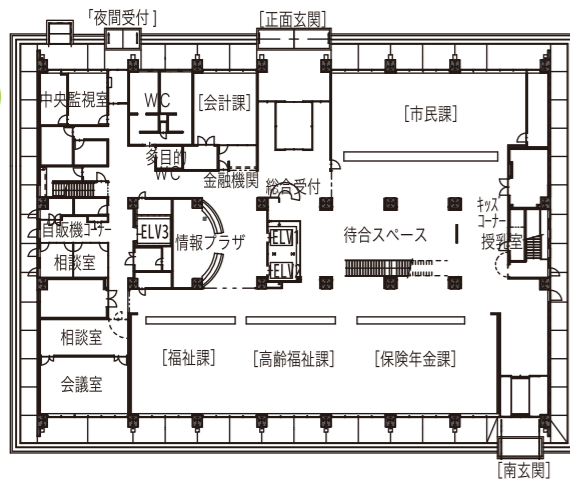
3F



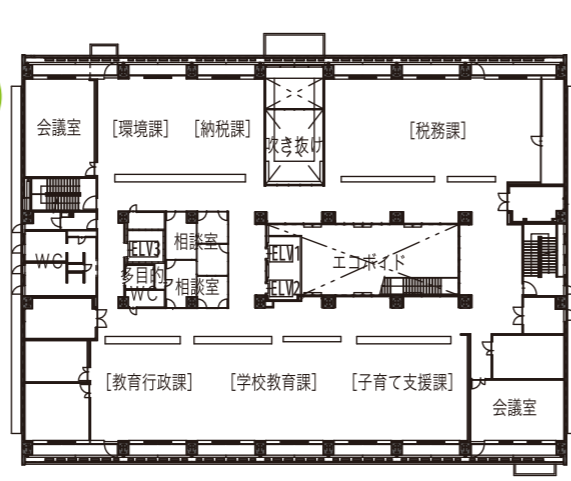
4F



1F



2F



## みよし市役所新庁舎のご案内



## 環境配慮

### CASBEEあいち Sランク

省エネルギーや環境負荷の少ない建材の使用といった環境配慮はもとより、室内の快適性や景観への配慮なども含めた建物の環境性能を総合的に評価するシステムである愛知県建築物総合環境性能評価システム「CASBEE(キャスビー)あいち」において実施設計で最高ランクのSランクを取得しました。

### エコボイド

建物中央にエコボイドを配置し、煙突効果によって春季や秋季は、外気を取り入れ自然換気(夏季には自然換気口を利用し、ナイトパージ(夜間冷却)を行います)を促進し、空調負荷を低減します。また、エコボイド上部の天窗から自然光を取り入れ、照明のランニングコストを低減します。

### 太陽光発電パネル

屋上に太陽光発電パネルを設置し、自然エネルギーを活用します。なお、今後の電力需要の増加に伴う、パネルの増設にも対応できる設計となっています。



▲太陽光発電パネル

### 屋上緑化

屋上の一部を緑化することで、熱負荷を軽減します。

### 緑化バルコニー

各階バルコニーの手すり面を緑化し、テラスからの照り返しを抑えることで、夏場の電力コストを抑制します。



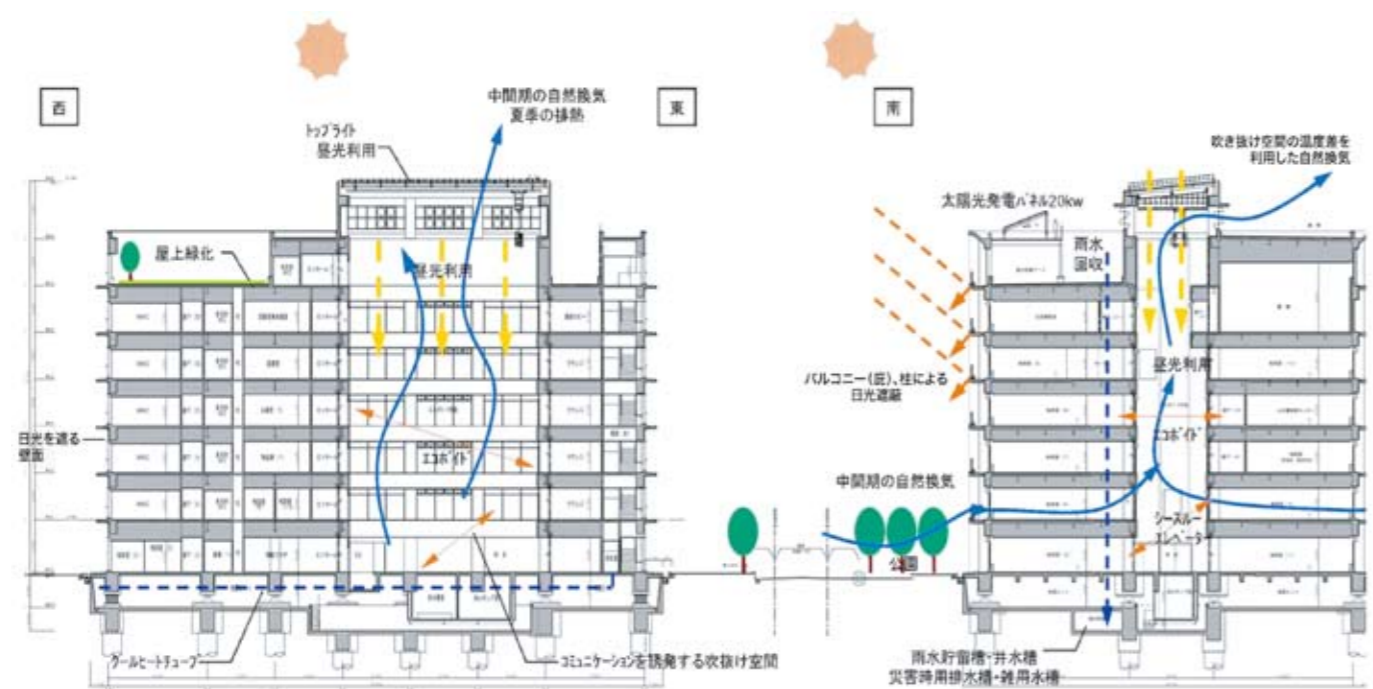
▲緑化バルコニー

### 雨水・井水利用

屋上に降った雨水や井戸水を雨水貯留槽に貯め、トイレの洗浄水や植物への散水などに利用します。

### LED照明

従来の蛍光灯照明より、長持ちで省エネルギーのLED照明を採用し、庁舎内の電力コストを抑え、省エネルギーを図ります。



## 防災設備

近い将来、高い確率での発生が予測される東海・東南海地震や、影響の大きい活断層に起因する大規模な地震動に対し、防災拠点としてふさわしい構造性能を付与すべく、免震構造を採用しています。

### 様々なタイプの地震動に対応した高い性能設定

- ・免震層固有周期の長周期化
- ・免震クリアランス800mmの確保
- ・幅広い振動レベルでの減衰効果発揮のための複数減衰材の採用

### 免震装置



#### ■アイソレーター(免震ゴム)

免震層の偏心を小さくするとともに、ねじれ振動に対する抵抗力を大きくします。



#### ■オイルダンパー(流体系減衰材)

オイルが筒の中を流れるときに発生する抵抗力によって、減衰力を発生させます。微小な揺れから大きな揺れまで対応します。



#### ■CLB(レール式転がり支承)

抵抗が少なく、なめらかに動くことで、免震建物としての周期を伸ばし地震力の大幅な低減を図ります。

### 災害時の対応

災害時には、飲料用の上水やトイレ等に使用する雑用水は、飲料用受水槽・雑用水用受水槽の設置により、共に4日間、100人が最低過ごせる水量を確保しており、電気設備については、非常用発電機の設置により、約3日間の連続運転が可能です。

## 施設概要

- 建設場所 愛知県みよし市三好町小坂50番地
- 用途地域 近隣商業地域
- 防火地域 準防火地域
- 敷地面積 10,042㎡
- 建築面積 2,013.06㎡
- 延床面積 10,165.06㎡
- 建物規模 地上7階
- 構造 鉄骨鉄筋コンクリート造(免震構造)
- 建物高さ 最高高さ33.60m 軒高32.30m
- 容積率 101.22%
- 建ぺい率 20.05%
- 建築工期 平成22年12月～平成24年4月(1年4ヶ月)
- 基本設計 (株)大建設計名古屋事務所
- 実施設計・監理 (株)NTTファシリティーズ東海支店
- 施工 大日本土木・中村工業・増岡特定建設工事共同企業体
- 供用開始 平成24年5月7日

